

JAC創立100周年記念国内登山(中央分水嶺踏査)の山行報告書

(1)～(8)は必ず記入してください。(9)～(11)は、気づいた事項があれば記入してください。

(1) 担当支部:	北海道支部	(2) 記載者氏名	新妻 徹	会員番号:	5868	事務局整理記入欄	北海道 - 223
分水嶺区分:	175台地～H0035	216.6～R1077峠	(3) 山行日:	2006年	3月	11日	(4) 天候: 曇のち雨

(5) 参加者氏名および会員番号

サポート要員氏名および会員番号

新妻 徹	5868			掛水 孝幸	13214		
計				計			
1名				1名			

(6) 山行記録・位置確認 (出発点・ピーク・峠・到達点など、主要ポイントに関して)・所要時間・道の状況

コース概略:		ノースバレースキー場～ 216.6～175台地 (往復)											
アプローチ:		札幌～名寄～稚内～(R1077)～岡牧場 (往復)											
地点コード	地点名	2.5万分の1 地形図名	経度E			緯度N			高度 m	到着 時刻	出発 時刻	道の 状況	(8)～(11)の特記 事項等との関係
			度	分	秒	度	分	秒					
歩行開始点	岡牧場	モイマ山	141	52	5.3	45	23	51.7	14		4:00	B-4	(8)
分水嶺到達点	175台地	宗谷	141	54	58.9	45	27	29.0	172	7:50	8:00	B-4	(10)
H0035	216.6	宗谷	141	55	9.0	45	25	22.7	219	9:50	10:00	B-4	(7)
	216.6SE台地	宗谷	141	55	55.4	45	25	11.1	186	10:20	10:30	B-4	(10)
	180m地点	モイマ山	141	56	19.5	45	24	36.2	180	11:20	11:30	B-4	(10)
分水嶺離別点	R1077峠	モイマ山	141	56	59.0	45	24	6.1	177	12:50	13:00	B-4	(8)
歩行終了点	岡牧場	モイマ山	141	52	5.3	45	23	51.7	14	16:00		B-4	(8)
総歩行時間(休憩時間を除く):												11時間00分	

(7) 三角点の位置と保存状況

上記(6)の地点コードを 記入してください	点名	等級	方位	保存 状況	特記事項
H0035 216.6	不明	不明	不明	不明	積雪の為確認不能

(8) 人工施設の現況および地形図との相違点

ノースバレーカントリークラブゴルフ場までは除雪されていたが、R1077は岡牧場から奥は立ち入り禁止となっている。 R1077は冬季間除雪されていない。

(9) 水および植生に関連した特記事項

上増幌川上流(スキー場リフト北側)に水門施設がある。 ここから上方へ針葉樹林帯である。

(10) その他の特記事項

上増幌川上流水門から左側尾根をスキーで登り、中央分水嶺(216.6)に立つ。 積雪は固く、風もあったが、2004年6月3日の到達地点(175台地)(山行報告書 北海道 - 080)へ北上する。更に引き返して、 今年の1月6日到達地点(216.6SE台地)(山行報告書 北海道 - 218)のルート旗を回収し、2004年9月20日のトレース (山行報告書 北海道 - 098)を確認しながら、R1077の峠の岨を出る。 雨になり午後の行動はラッセルが単独行に厳しかったが、宗谷丘陵先端エリアのフィナーレとすることができた。

(11) 写真の添付: (有りの場合には、写真説明を記入してください)

写真説明: